

2017～2018年度 R.I.テーマ

**ロータリー：変化をもたらす**

R.I.会長 イアン H.S. ライズリー

事務所

飯田市通り町4-1293-1

☎23-3430 FAX23-3433

URL:<http://iidarotary.com/>

E-mail:[iidarc@titan.ocn.ne.jp](mailto:iidarc@titan.ocn.ne.jp)

例会日

毎週水曜日 PM12:30～13:30

例会場

シルクホテル ☎23-8383

会長 久保田 栄一 幹事 春原 農



## 会 報

2017.7～2018.6 No.1  
**MONTHLY REPORT**

8月号

# いいクラブにしよう ロータリーの心と原点からさらなる変化を



## 阿寺溪谷

阿寺溪谷は木曾郡大桑村にあり、写真のように澄んだ溪流が流れ全国的に有名になってきました。水の青は阿寺ブルーといって、川底の石灰岩の白さと光の屈折により大変きれいな流れを見せてくれます。19号線から近く、車で奥まで入れますので是非訪れてみてください。  
(撮影・文 杉本 進)



## 下伊那グループのスタートにあたり

下伊那グループガバナー補佐 小畑 正人



RIテーマ「ロータリー：変化をもたらす」地区標語「UPDATE MY CLUB」でスタートしました本年度国際ロータリー第2600地区です。

下伊那グループは、5クラブ158名でのスタートです。グループ内の5クラブを一通り挨拶で伺ってみて、大変勉強になります。会員の皆様も、たまには他クラブに積極的に顔を出すのも良いのではないかと思います。

会員数の減少でクラブの運営に苦慮しているところや充実したクラブといろいろです。

一番の課題は 会員の減少ではなく「意識の問題」であろうと私は感じます。

ロータリークラブから何かを得たいと考えるには自らが何かを行わなければ有り得ません。しかし一部の会員の思いは「クラブから何かをしてほしい」

と思っているのではないかとされるのです。従って、クラブにいても面白くないとか、義理でいるとかネガティブに思いがちになってしまうのではないのでしょうか。

折角ロータリークラブに入ったならば、その中で「自分に見合うこと」を見つけて自分のためになるよう研鑽を図っていけばよいのではないかと思います。

各クラブを訪問してみて一番に感じることは、それぞれのクラブは個性豊かに活気があるということです。そして、仲間意識が高いことです。親睦友情は大変に強いものがあります。

今後の課題はこうした仲間意識をグループ全体に広げ、同じロータリアンとして誇りを持って行動できるようにすることでしょう。

そんなことから、本年度は10月1日に「5クラブ合同例会」を試みているところです。「それでこそロータリー」で、ヤアと言って逢いましょう。

## 新年度を迎えて

第40期飯田ローターアクトクラブ会長 櫛原 唯志



この度、第41期飯田ローターアクトクラブの会長を務めることになりました、櫛原唯志と申します。不慣れな点が多々ありますが、一つ一つ糧にできるよう努めて参りますのでよろしくお願い致します。新年度を迎え、今期の目標とクラブの現状についてご紹介致します。

今期のクラブテーマを「愉快活発」としました。現在クラブ会員数は男性4名女性2名の計6名、そのうちの2名が転勤により飯田にはおらず実質4名での活動になります。人数の少ない中での活動は大変だとは思いますが、クラブ員一人一人がアクト活動を楽しんで行い、以前と変わらない活発なクラブでありたいという思いからこのテーマを掲げました。クラブの目標として3つのことに重点をおいて取り組んでいきたいと思ひます。

- 1.ロータリアン・OBOGの皆様との交流の機会を大切に
- 2.他地区の招待行事に積極的に参加し、様々な

### り方・考え方を学ぶ

### 3.年々減少していく会員数を増やすために、アクトの魅力発信していく

活動をスタートしたばかりですが、すでにロータリアン・OBOGの皆様から多くの会員増強・活動についてのアドバイスを戴きました。とても心強く今後も交流の機会を大切にしたいです。そして来期は飯田ローターアクトクラブが地区ホストになります。他地区の行事に積極的に参加して学び運営していけるよう準備をしていきたいと思ひます。

また、今期から新たな行事として地域奉仕プロジェクトを飯田ロータリークラブさんに御協力戴き行います。昨年度、創立40周年記念行事で風越寮の子供たちとふれあいをきっかけに行うことが決まりました。子供たちの思い出に残り今後も続く行事となるように努めていきたいと思ひます。最後になりますが、愉快活発な一年でありますよう精一杯努めて参りますのでクラブ員一同よろしくお願い致します。

## 第114回ゴルフコンペ 伊藤 桐人

さる7月8日に、飯田ロータリークラブ第114回ゴルフコンペが高森カントリークラブで行われました。当日は気温が上昇しましたが、素晴らしい天気、絶好のコンディションに恵まれました。

今回、落合さんの奥様、畠中さんの奥様をご参加されたことでコンペが華々しくなりました。奥様方は、ご主人達との組で和やかにラウンドされ、仲睦まじくうらやましい限りです。

さて、もう一組は個性豊かです。「前半の調子を、後半も維持すると楽に80台なのに、なぜか後半失速した久保田会長さん。」「これは競技用のシャフト？と、おもわず聞いてしまうほどの硬いクラブを、軽々と振る伊坪さん。」「テニス仕込みのスイングで、スーパーショットを繰り出す松沢茂さん。」豪快な3人と一緒に、緑広がるゴルフ場で一日ご一緒させて

いただきました。

懇親表彰式は、鼎「くるま寿司」で行いました。久保田会長の奥様も参加してくださり、一段と盛り上がりました。結果はベスグロの落合さんが総合優勝、2位が惜しくも0.6打差の畠中さん、3位が久保田会長でした。(ここで、後半失速の理由が明らかに。「前日と、当日の朝も練習に行って、あなた練習しすぎなのよ。」奥様談)

メンバーと楽しく過ごすゴルフは、本当にいいものですね。参加された皆様は、日頃の忙しさを忘れて、心ゆくまでゴルフを満喫していました。

以上で、114回コンペの報告とさせていただきます。尚、今年度のゴルフ同好会の会長さんは畠中さん、幹事は谷口さんです。一年間お世話になります。PS. 10月の合同例会に向けて、がんばりましょう。

## 納涼例会のご報告 小林 由孝

8月23日今年度初めての特別例会(夜間例会)となる納涼例会が、木村親睦活動委員長の差配の下、会員、ご夫人等29名、飯田ローターアクト2名、総勢31名のご参加を仰ぎピーラクスマツカワに於いて盛大に開催されました。不順な天候が続く今年の夏でしたがこの日は残暑が厳しく感じられる一日で、まさに納涼例会に相応しい気候となりました。

飯田ロータリー例会の後に宮澤副委員長の司会進行で始められた納涼例会。木村委員長、久保田会長のご挨拶に続いて外松会員に乾杯のご発声を頂き、待ちに待った親睦会がスタートしました。お盆休みの近況や甲子園の熱戦の模様など夏の思い出を語りながら飲むビール・日本酒・ワインはどれも格別で、各テーブルのご歓談も大いに弾んだご様子でした。

さて今回注目のアトラクションは、ポリネシア人たちが神様への祈り、あるいは仲間たちとの娯楽として踊っていたダンスを起源とする「タヒチアンダンス」の鑑賞。木村委員長のご尽力で今回招聘した飯田市松尾のフラ・タヒチアンダンスグループ「ハナ・ハウ」は、15年前の発足以来全国大会でも活躍

するようなトップ水準のダンサーを養成するなど、プロ顔負けの実績を持つ本格的なチームとのこと。その評判に違わずパワフルな踊りと本場さながらの熱気には若手会員を中心に視線がステージに釘付けとなり、参加者の皆さんは一流のパフォーマンスを間近で大いに堪能されたようでした。

楽しい時間はあっという間に過ぎるもので、アトラクションの興奮がさめやらないままにいつしか中締め時間を迎え、最後は全員で「手に手つないで」を高らかに合唱し終了となりました。親睦活動委員会による特別例会は次回、10月の「月見例会」が予定されています。今回と同様に多数のご参加を期待してご報告といたします。



### 編集 後記

いよいよ、新年度が久保田栄一会長のかかげたテーマに添ってスタートしました。本年度公共イメージ向上委員会の委員長を仰せつかりました。今回初めてですので、皆様の原稿及び協力を切にお願い申し上げます。  
(クラブ広報委員 畠中)